



7割以上が「頭痛の症状がある」

原因は「目の疲れ」「肩こり」

首都圏の女性989人に頭痛の症状があるかを聞いたところ、「慢性的にある」13.8%、「たまにある」60.0%となり、7割以上が頭痛の症状があると回答した(グラフ)。

また、頭痛の症状がある人に、頭痛の原因は何だかと思うかを聞いたところ、「目の疲れ(パソコン画面の見すぎなど)」74.4%、「肩こり」63.3%、「疲れがたまっている」54.1%と続く(グラフ)。

年代別にみると、「肩こり」が頭痛の原因と感じている人は年代が上がるにつれて高くなり、「疲れがたまっている」「睡眠不足」「ストレスがたまっている」「長時間同じ姿勢でいる」が原因と感じている人は、若い年代ほど高い結果となった。

頭痛対策は「医薬品を飲む」71.7%と圧倒的

頭痛の症状がある人に、頭痛対策としてやっていることを聞いたところ、「医薬品を飲む」が71.7%で圧倒的だった。次いで「睡眠をたっぷり取る」44.7%、「マッサージをする」36.6%と続く(グラフ)。「我慢する」と回答した人も30.2%あり、特に24歳以下になると59.5%が「我慢する」と回答した。

頭痛改善のために医薬品を利用する人に、購入したことがある商品を見たところ、「バファリン」が66.2%で1位。どの年代においても最も高い数値となった。次いで「イブ」46.1%、「ナロンエース」23.8%、「セデス」20.8%、「ノーシン」20.2%と続く(グラフ)。

<回答者プロフィール>

年齢: 24歳以下5.5%、25~29歳27.5%、30~34歳42.2%、35歳以上24.9%。平均年齢31.3歳。
居住地: 東京都59.3%、神奈川県15.6%、千葉県13.1%、埼玉県11.2%、茨城県0.8%。
未婚: 未婚74.5%、既婚25.5%。
暮らし: 親と同居(未婚)46.5%、一人暮らし23.2%、夫婦二人暮らし17.9%、夫婦と子供5.6%、その他6.8%。

<調査実施>シティリビング

シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

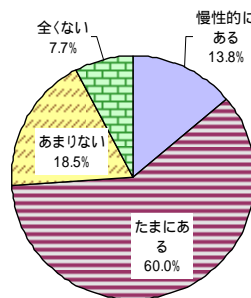
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

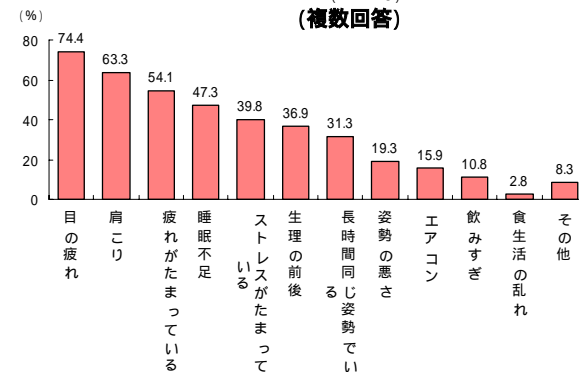
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

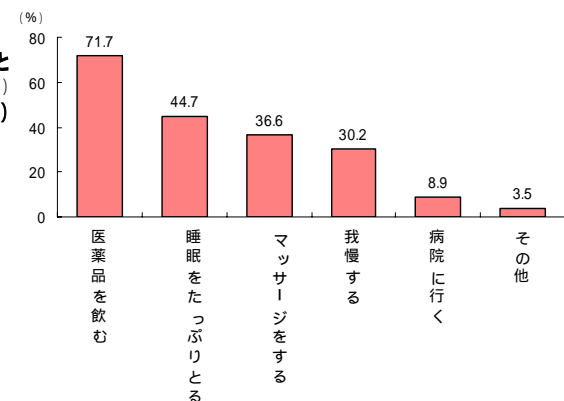
(グラフ) 頭痛の症状があるか (N=978)



(グラフ) 頭痛の症状がある人のみ頭痛の原因は何だかと思うか (N=719) (複数回答)



(グラフ) 頭痛の症状がある人のみ頭痛対策としてやっていること (N=711) (複数回答)



(グラフ) 頭痛改善のために医薬品を利用する人のみ購入したことがある商品 (N=568) (複数回答)

